学校番号	209

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	文学国語	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「文学国語」（東京書籍）						
副教材等	「３回書き込み式標準漢字演習５級～２級」（東京法令出版） 「国語必携ライトパーフェクト演習三訂版」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・予習として本文の漢字と意味について、わからないものをピックアップし、書き写しや調べ学習を行いましょう。
・授業には集中して参加し、自分の頭で考え、板書していなくても必要なことはメモを取りましょう。
・近代以降の文章について、読解、鑑賞、表現の方法を学習し、ものの見方、考え方を深め、また、表現力を高めることをめざします。
・随想、小説、韻文のそれぞれについて、偏りがないよう留意して扱います。
・副教材を用いて、入試現代文に頻出の国語教養を学習し、読解力を高めることをめざします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」「読むこと」を通して、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価基準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	筆者の体験に基づく随筆を読み、人間に対する見方の多様性について考える。 ［教材］ ・森絵都「コンビニの母」 ・長谷川櫂「平気――正岡子規」 ・現代文問題集・漢字問題集	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b:[読]文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c:粘り強く筆者の体験に基づいた考えを読み取り、学習課題に沿って言葉と自分との関係について考えを深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート等の提出物 ノート 振り返りシート
	筆者の体験に基づく随筆を読み、人の生き方と、自分自身の人生について考える。 ［教材］ ・リービ英雄「書かれた風景の中へ」 ・須賀敦子「クレールという女」 ・現代文問題集・漢字問題集	a:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b:[読]文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c:積極的に言語活動を行い、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨こうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート等の提出物 ノート 振り返りシート
二学期	登場人物の心情を表現に即して読み取り、彼らが抱える内面と苦悩とについて考える。 ［教材］ ・井伏鱒二「山椒魚」 ・多和田葉子「空っぽの瓶」 ・現代文問題集・漢字問題集	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえ、内容や構成、描写の仕方などを的確に捉えている。 c:粘り強く筆者の考えを読み取り、学習課題に沿って「生きること」と「言葉」の関係について理解を深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート等の提出物 ノート 振り返りシート
	人称と場面展開に留意しつつ、そこに浮かび上がる人間の心の奥深さを味わう。 ［教材］ ・太宰治「葉桜と魔笛」 ・安藤宏「演技する『私』」 ・現代文問題集・漢字問題集	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c:主人公の内面と苦悩を理解して、その生き方について考え、話し合おうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート等の提出物 ノート 振り返りシート
三学期	筆者の体験に基づく随筆を読み、小説と映画との共通点や相違点について考えを深める。 ［教材］ ・諏訪敦彦「映画の可能性のために」 ・現代文問題集・漢字問題集	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b:[読]他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 b:[書]自分の伝えたいことや感じたことを明確にし、適切に表現するために、工夫をしている。 c: 積極的に言語活動を行い、考えを深めようとしているとともに、言語感覚を磨こうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート等の提出物 ノート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準［b］について… 括弧内には［ 話／聞、書、読 ］のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間
・書くこと　…　（　３０　）時間
・読むこと　…　（　７５　）時間